

平成30年度国有林自然散策会 「積丹の秋を彩る紅葉を満喫しよう！」 を開催しました

国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林整備センター 札幌水源林整備事務所

日時：平成30年10月6日（土）

場所：積丹町大字入舸（島武意海岸遊歩道）

主催：積丹町、石狩森林管理署、

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林整備センター札幌水源林整備事務所

札幌水源林整備事務所は平成30年10月6日（土）に、積丹地域森林整備推進協定の一環として、国有林自然散策会「積丹の秋を彩る紅葉を満喫しよう！」を、積丹町、石狩森林管理署と合同主催しました。

この散策会は、積丹町の自然を散策し、積丹の植生や環境を学ぶとともに、自然環境保全に対する意識の向上を図ることを目的として、平成25年度から開催されてきました。

例年は、国有林内の林道を散策しながら、森林について理解を深めていただいていたのですが、今年度は積丹岬の島武意海岸の自然を満喫してもらおうと参加を募ったところ、積丹町と近隣の町ほか札幌市内から多数の参加をいただきました。

当日は時々、晴れ間がのぞく爽やかな陽気で、参加者は石狩森林管理署職員からの積丹岬に自生する植物やこの地に生息する鳥類の説明を受けて、熱心に耳を傾けながら、自然を満喫していました。

札幌水源林整備事務所は、来年以降も多くの皆さまにご参加いただき、自然環境保全に対する理解を深めていただけるよう努めて参ります。



開会式の模様



石狩森林管理署職員による植生説明



積丹岬展望台にて記念撮影